

1 教科書 38 ページを声に出して読みましょう。

(1) 3人で同じ数ずつ分けると、1人分は何まいになるかを表す式をかきま  
しょう。

式

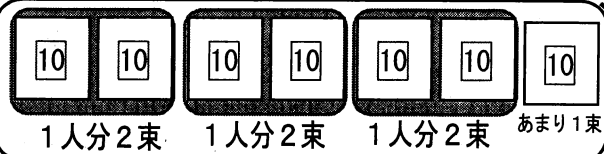
教科書 39 ページの説明  
を見て、□にあてはまる数  
をかきましよう。

(2)  $72 \div 3$  の計算のしかたを考えましよう。

① 10 の束7つを3人で分けると、

$$7 \div 3 = \square \text{ あまり } \square$$

1人分は2束で、1束あまる。

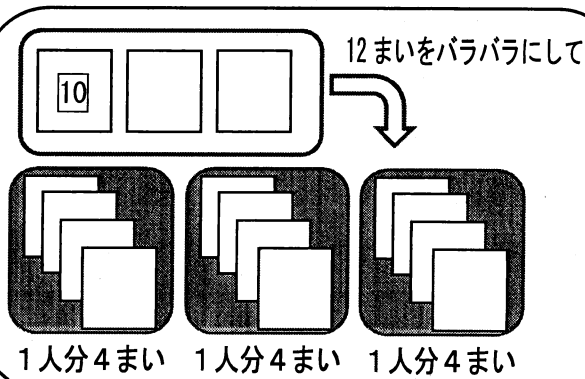


② あまった1束と2まいをあわせて12まい。

③ 12まいを3人で分けると

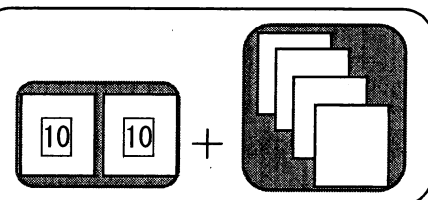
$$\square \div \square = \square$$

1人分は4まい。



④ 1人分の色紙は、①の2束と

③の4まいをあわせて、□まい。



$$72 \div 3 = \square \text{ 答え } \square \text{ まい}$$

↑  
わり算の答えを**商**とといいます。

2 わかったことやもっと知りたいことを書こう。

～1けたの数でわるわり算の筆算のしかたについて考えていこう～



月 日 ( )

名前

1 教科書 42 ページ **4** の問題を声に出して読みましょう。

(1) どんな式になりますか。

式

(2) 教科書 42 ページを読み、あまりのあるわり算の計算のしかたを知ろう。

$\begin{array}{r} 2 \\ 4 \overline{) 93} \\ \underline{8} \\ 13 \end{array}$	$\begin{array}{r} 2 \\ 4 \overline{) 93} \\ \underline{8} \\ 13 \end{array}$	$\begin{array}{r} 2 \\ 4 \overline{) 93} \\ \underline{8} \\ 13 \end{array}$	$\begin{array}{r} 23 \\ 4 \overline{) 93} \\ \underline{8} \\ 13 \\ \underline{12} \\ 1 \end{array}$
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: auto;"> <math>9 \div 4</math> で 2 を たてて                 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: auto;">                     4 に 2 を かけて 8 9 から 8 を ひいて 1                 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: auto;">                     3 をおろす                 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: auto;"> <math>13 \div 4</math> で、3 をたてて 4 に 3 をかけて 12 13 から 12 をひいて 1                 </div>

人に分けられて、 まいあまる。

**\*このようにときは 23 を商といいます**

2 教科書 42 ページの **5** の  
答えのたしかめを読みましょう。

$$93 \div 4 = 23 \text{ あまり } 1$$

$$\begin{array}{r} 4 \times 23 + 1 = 93 \\ \text{わる数} \times \text{商} + \text{あまり} = \text{わられる数} \end{array}$$

3 教科書 42 ページの **6** の計算をして、答えのたしかめもしましょう。  
④～⑥はノートなどにやりましょう。

①	②	③
$\begin{array}{r} 14 \\ 5 \overline{) 73} \\ \underline{5} \\ 23 \\ \underline{20} \\ 3 \end{array}$		
$5 \times 14 + 3 = 73$		

答えの  
たしかめ

4 まとめです。次の ( ) にあてはまる言葉や数をかきましょう。

ア. 「 $54 \div 4 = 13$  あまり 2」というわり算では、商は ( )、  
あまりは ( ) です。

イ. あまりのあるわり算の筆算の答えをたしかめる式を言葉で表すと、  
( )  $\times$  ( ) + ( ) = わられる数 となる。



1 834÷3を筆算でしてみましょう。教科書45ページの筆算のしかたを読んで、(3けた)÷(1けた)の筆算のしかたを知ろう。

$\begin{array}{r} 2 \\ 3 \overline{) 834} \end{array}$		$\begin{array}{r} 27 \\ 3 \overline{) 834} \\ \underline{6} \\ 23 \end{array}$		$\begin{array}{r} 278 \\ 3 \overline{) 834} \\ \underline{6} \\ 23 \\ \underline{21} \\ 24 \\ \underline{24} \\ 0 \end{array}$
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;">                 8÷3で 2をたてて             </div>		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;">                 3に2をかけて6 8から6をひいて2 3をおろす。 23÷3で...             </div>		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;">                 (3けた)÷(1けた)の 筆算も たてる→かける→ ひく→おろすの くりかえして できます。             </div>

2 教科書45ページ  $\triangle 2$  の問題を筆算でときましょう。

① $2 \overline{) 314}$	② $3 \overline{) 753}$	③ $) \quad \quad \quad$

3 (3けた) ÷ (1けた) の筆算をいろいろつくって計算してみましょう。

$) \quad \quad \quad$	$) \quad \quad \quad$	$) \quad \quad \quad$

つくった3問はすべてとけましたか？次のプリントに進みましょう。



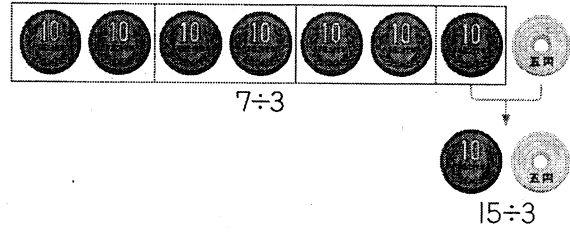
月 日 ( ) 名前 \_\_\_\_\_

1(1) 1 の問題を声に出して読み、式をたてましょう。

式

(2) だいちゃんのように、声に出しながら、暗算で計算をしてみましょう。

7÷3で「三二が6で、20」  
のこりが15、「三五 15で、5」  
「あわせて 25」



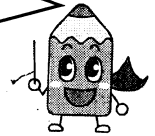
75 ÷ 3 =

□

□

円

かんたんなわり算は、暗算で  
できるようにするといいね。



2 52 ÷ 2 を、声に出して暗算で計算しましょう。

52 ÷ 2



3 3 の計算を暗算でしましょう。

① 36 ÷ 3

② 48 ÷ 4

③ 64 ÷ 2

④ 99 ÷ 3

⑤ 50 ÷ 2

⑥ 65 ÷ 5

⑦ 84 ÷ 6

⑧ 76 ÷ 4

⑨ 56 ÷ 2

⑩ 78 ÷ 3

⑪ 81 ÷ 3

⑫ 96 ÷ 4

